

コース名	科目名		対象学年
人体の構造と機能 I	泌尿器・生殖器		1
開講学期	科目責任者	副責任者	全体資料
2 学期	樋田 一徳		無

授業到達目標

予め配付する講義録をもとに、受講（講義と実習）と自己学習（教科書熟読・グループ学習）による自学自修をバランスよく実行できるようにする。具体的内容としては、下記の事項を説明できることを目標とする。

泌尿器

1. 体液の量と組成・浸透圧を小児と成人を区別して説明できる。
2. 腎・尿路系の位置・形態と血管分布・神経支配、腎の機能の全体像やネフロン各部の構造と機能を概説できる。
3. 腎糸球体における濾過の機序、及び尿細管各部における再吸収・分泌機構と尿の濃縮機序を説明できる。
4. 水電解質・酸塩基平衡の調節機構を概説できる。
5. 腎に作用するホルモン・血管作働性物質の作用を説明できる。
6. 蓄排尿の機序を説明できる。

生殖器

1. 男性生殖器の形態と機能を説明できる。
2. 精巣の組織構造と精子形成の過程を説明できる。
3. 陰茎の組織構造と勃起・射精の機序を説明できる。
4. 女性生殖器の形態と機能を説明できる。
5. 性周期発現と排卵の機序を説明できる。
6. 生殖腺の発生と性分化の過程、及び男性・女性生殖器の発育の過程を概説できる。

授業計画

回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	11/12	火	2	講義	嶋	解剖	泌尿器系の構造(1): 腎臓と尿路系の概説	D-8-1)-2
2	11/12	火	3	講義	嶋	解剖	泌尿器系の構造(2): 腎臓の組織	D-8-1)-2, D-8-1)-3 D-8-1)-4
3	11/14	木	3	講義	角谷	腎内	泌尿器系の機能(1): 腎臓の機能と臨床	D-8-1)-2, D-8-1)-3 D-8-1)-4, D-8-1)-5 D-8-1)-6, D-8-1)-7
4	11/18	月	1	講義	嶋	解剖	泌尿器系の構造(3): 尿路系の組織	D-8-1)-5, D-8-1)-6 D-8-1)-7
5	11/18	月	2	講義	嶋	解剖	泌尿器系の構造(4): 腎臓と尿路系の組織	D-8-1)-2, D-8-1)-8
6	11/18	月	3	講義	永井敦	泌尿器	男性生殖器(1): 性分化と機能	D-9-1)-1, D-9-1)-2 D-9-1)-3, D-9-1)-5
7	11/19	火	1	講義	毛利聡	生理 1	泌尿器系の機能(2): 血圧調節	D-8-1)-7
8	11/19	火	2	講義	毛利聡	生理 1	泌尿器系の機能(3): 体液調節	D-8-1)-4, D-8-1)-5 D-8-1)-6
9	11/19	火	3	講義	嶋	解剖	男性生殖器(2): 構造	D-9-1)-3, D-9-1)-4 D-9-1)-5
10	11/21	木	1	講義	嶋	解剖	男性生殖器(3): 組織	D-9-1)-4, D-9-1)-5 D-9-1)-6
11	11/21	木	2	実習	樋田・嶋 中村・佐藤慧	解剖	組織学実習(1): 腎臓(糸球体)	D-8-1)-3
12	11/21	木	3	実習	樋田・嶋 中村・佐藤慧	解剖	組織学実習(2): 腎臓(尿細管・集合管)	D-8-1)-3
13	11/25	月	1	講義	嶋	解剖	女性生殖器(1): 卵巣、卵管	D-9-1)-7, D-9-1)-8
14	11/25	月	2	実習	樋田・嶋 中村・佐藤慧	解剖	組織学実習(3): 膀胱	D-8-1)-3
15	11/25	月	3	実習	樋田・嶋 中村・佐藤慧	解剖	組織学実習(4): 男性生殖器①; 精巣	D-9-1)-3, D-9-1)-4 D-9-1)-5
16	11/26	火	1	講義	嶋	解剖	女性生殖器(2): 子宮	D-9-1)-7, D-9-1)-8
17	11/26	火	2	講義	嶋	解剖	女性生殖器(3): 膣、外陰	D-9-1)-7
18	11/26	火	3	講義	下屋	産婦 1	女性生殖器(4): 機能と臨床	D-9-1)-1, D-9-1)-6 D-9-1)-7, D-9-1)-8 D-9-1)-9

19	11/26	火	4	講義	嶋	解剖	女性生殖器(5)：子宮、膣、外陰	D-9-1)-1, D-9-1)-8 D-11-1)-1, D-11-1)-3
20	11/26	火	5	実習	樋田・嶋 中村・佐藤慧	解剖	組織学実習(5)：男性生殖器②；精巢上体	D-9-1)-3, D-9-1)-4 D-9-1)-5
21	11/26	火	6	実習	樋田・嶋 中村・佐藤慧	解剖	組織学実習(6)：男性生殖器③；前立腺・精囊・陰茎	D-9-1)-3, D-9-1)-4 D-9-1)-5
22	11/26	火	7	実習	樋田・嶋 中村・佐藤慧	解剖	組織学実習(7)：女性生殖器①；卵巣	D-9-1)-7
23	11/28	木	1	講義	紅林	乳甲外	女性生殖器(6)：乳腺	D-11-1)-1, D-11-1)-2 D-11-1)-3
24	11/28	木	2	実習	樋田・嶋 中村・佐藤慧	解剖	組織学実習(8)：女性生殖器②；卵巣	D-9-1)-7
25	11/28	木	3	実習	樋田・嶋 中村・佐藤慧	解剖	組織学実習(9)：女性生殖器③；卵巣（黄体）	D-9-1)-7
26	12/ 2	月	1	実習	樋田・嶋 中村・佐藤慧	解剖	組織学実習(10)：女性生殖器④；卵管・子宮	D-9-1)-7
27	12/ 2	月	2	実習	樋田・嶋 中村・佐藤慧	解剖	組織学実習(11)：女性生殖器⑤；膣・乳腺	D-9-1)-7
28	12/ 2	月	3	講義	嶋	解剖	生殖工学の最先端	D-9-1)
	12/ 3	火	1	講義末試験			講義末試験	
29	12/ 3	火	2	講義	嶋	解剖	泌尿器・生殖器まとめ	D-8-1), D-9-1) D-11-1)
評価方法								
[講義末試験]70%（筆記試験にて行う。）								
[実習点]20%（実習の際のスケッチ点と講義末試験の際の画像試験の結果を総合的に評価する。）								
[出席状況（受講態度）]10%（出席状況と受講態度を重視し、段階的に評価する。）								
[評価方法]多肢選択試験、論述・記述試験、出席・受講態度評価、実習態度評価								
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて								
スケッチはコメントおよび評点を付して返却する。試験直後の講義では、試験内容の解説を行う。								
教科書								
ISBN-9784784931798, カラー図解 人体の正常構造と機能 全10巻縮刷版, 坂井 建雄（編集）, 河原 克雅（編集）, 日本医事新報, 2012/01/11								
ISBN-9784260003025, 標準組織学 各論, 藤田 尚男, 医学書院, 2010/10/01								
ISBN-9784524260041, diFiore 人体組織図譜 原著第11版, V. P. Eroschenko, 相磯貞和（翻訳）, 南江堂, 2011/04/27								
参考書								
ISBN-9784263731468, カラーアトラス機能組織学 原著第2版, Jeffrey B. Kerr, 河田 光博（監訳）, 小路 武彦（監訳）, 医歯薬出版, 2013/01/10								
ISBN-9784890133086, 最新カラー 組織学, L. P. ガートナー, 井上 貴央（監修）, Leslie P. Gartner（原著）, James L. Hiatt（原著）, 西村書店, 2003/05/01								
ISBN-9784758300889, 解剖学（カラーイラストで学ぶ 集中講義）, 坂井 建雄（編集）, メジカルビュー社, 2012/03/30								
ISBN-9784260034296, 標準生理学（Standard textbook）, 本間 研一（監修）, 医学書院, 2019/03								
ISBN-9784890134823, カラー ポケット組織学, リサ・M・J・リー（著/文）, 樋田 一徳（監訳）, 西村書店, 2018/03/01								
準備学習（予習・復習等）								
講義の全内容は、講義録として予め冊子として配布する。予習・復習は不可欠で、講義録をもとに、講義前日までの予習、講義当日の復習は必ず行うこと。学習法は講義・実習で教示する。教科書「人体の正常構造と機能（全10巻縮刷版）」第5章：腎・泌尿器、第6章：生殖器を熟読し、予習・復習することが特に重要である。1日の講義・実習に対して、予習・復習にそれぞれ60分程度必要である。								
講義についての注意事項								
1. 人体の構造を自らの身体と生命現象を参考に理解してほしい。覚えることばかりに拘らず、人体に興味を持ち、生命の不思議を考えてほしい。								
2. 限られた時間で人体構造の概要を概説するので、予め配布する講義録をもとに、各自のメモ、ノートを加えて自分なりの学習法を身につけよう。								
3. 質問、学習方法等気軽に相談してほしい。連絡は、1）教員秘書カウンターを通して連絡（下記オフィスアワー）、あるいは2）メールで連絡する。いずれもまず科目責任者（樋田）に連絡する。								

昨年度からの変更点・改善項目

講義を1コマ減らした。

学生の受け入れ方針や卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について

本科目履修には高校理科・英語等の基礎学力が必要である。基礎医学を深く理解するための科目であり、2年次に学ぶ病因と病態や生体と薬物、3年次に引き続き履修する腎・尿路系、性腺・生殖器や女性内分泌・妊娠の土台を形成する学問である。

ナンバリング

BPUR119